

公認卓球競技コーチ2  
資格概要

2019.4.01

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 財団法人 日本卓球協会	
養成目的		地域スポーツクラブやスポーツ少年団、小・中・高校の部活動において、年齢・競技レベルに応じた実技指導にあたるとともに、スポーツ教室などの企画立案に参画できる指導者を養成する。	
役割		年齢・競技レベルに応じた指導にあたるとともに、地域スポーツ教室や各種イベントの事業計画の立案に参画する。また、卓球指導員の育成指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満22歳以上の者。スポーツクラブ等において中心的な役割を担っている者又はこれから中心的な役割を担う者(免許条件については別途定める)	
	受講科目	共通科目	共通科目(70h)(共通Ⅰ+Ⅱ)専門科目20h
		専門科目	コーチ1専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	16,000円(税抜)リファレンシャルブック3,000(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会</li> <li>■検定試験</li> <li>■審査</li> <li>■免除要件</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:5,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本卓球協会が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項		担当委員会:公益財団法人 日本卓球協会 指導者養成委員会	

公認卓球コーチ 2

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に 応じた基礎理論	①	一貫指導カリキュラムと強化指導指針	1.0 h	0.0 h	1.0 h
	②	国内大会の歴史	1.0 h	0.0 h	1.0 h
	③	地域におけるスポーツクラブ運営上の諸問題	0.5 h	0.0 h	0.5 h
	④	地域におけるスポーツ少年団運営上の諸問題	0.5 h	0.0 h	0.5 h
	⑤	年代の応じた安全対策	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	小 計		5.0 h	0.0 h	5h
② 実技	①	事故予防のためのストレッチング	0.5 h	0.0 h	0.5 h
	②	基礎技術（中級者のための）	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	③	応用技術（中級者のための）	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	④	実践技術（中級者のための）	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	⑤	示範技術（中級者のための）	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	⑥	多球練習（中級者のための）	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	⑦	練習効果の評価	0.5 h	0.0 h	0.5 h
小 計		11.0 h	0.0 h	11 h	
③ 指導実習	①	地域におけるスポーツ教室開催計画の立案・実施・評価	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	②	競技別 1 養成講習会テクニカル講師としての企画・立案	2.0 h	0.0 h	2.0 h
	小 計		4.0 h	0.0 h	4 h
			20.0 h	0.0 h	20h